

第1回(2025年度)

社員総会

(当日配布用資料)

期 日 2025(令和7)年

開催形式 WEB会議(ZOOM)にて開催

会 場 旧石崎保育園(石川県七尾市)

一般社団法人
sien sien west

2024年度事業報告

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

【基本認識】

1. 被災地の復興支援および被災者の生活再建のための事業
2. 地域の活性化と地域の課題解決を図るための事業

支援をキーワードとして、誰かが誰かを助け合える場やきっかけをつくり、支援を通してこの世界に希望と笑顔を届けることを目的とする。

【重点施策】

能登半島地震支援

2024年1月1日に発災した能登半島地震で、2024年1月3日より行っていた七尾市での支援活動を今年度も継続して行った。

(1)被災者支援事業

被災者ならびに被災地域と関わることで見えてくる支援を、作業系支援、ソフト系支援問わず行った。

①多くの支援活動を実施

《作業系支援活動実績(2024年2月～2025年3月31日)》

ニーズ受付 994件

完了件数 688件

ボランティア受入人数 6,943人

②交流イベント開催

被災者の孤立防止と心のケアを目的として、お茶会、マッサージ、演奏会、魚の捌き方ワークショップなどを拠点にて開催した。

《ソフト系支援活動実績(2024年2月～2025年3月31日)》

開催回数計 75回

参加者延べ 1,381人

③在宅避難者への訪問活動

再建状況や罹災証明、公費解体の申請、応急修理制度の活用状況を在宅避難者を中心に確認。支援が必要な被災者に対し情報提供または支援を行い、課題やニーズのリスト化に努めた。

《ローラー訪問実績(2024年2月～2025年3月31日)》

七尾市内延べ 648件

④アウトリーチ型支援の推進

見守りと心身両面のケアのために、マッサージやお茶会などのアウトリーチ型支援を行った。被災者の今後の生活再建を支援し、災害関連死や様々な福祉的課題の発生率の低下に努めた。

支援対象 七尾市内に住む要配慮者

活動規模 訪問型サロン(マッサージ・足湯・カフェ交流・ヘアカット 等)
を月6回以上実施し、孤立防止と心身ケアに寄与した。

⑤関係機関との情報共有と支援調整

七尾市福祉課や支え合いセンター、民間支援団体と福祉ケア会議を隔週で開催し、仮設住宅や被災地域の課題を共有し、課題解決に向け協議を進めた。

(2) ボランティア宿泊ベース運営

震災による被害の影響で、七尾市内および近隣の市町では宿泊施設が不足しており、複数日にわたってボランティア活動に参加する場合、金沢などの遠方まで移動する必要があった。そのため、複数日参加へのハードルが高い状況が続いていた。そこで、拠点である旧石崎保育園の施設内各教室にテントを設置し、寝袋や簡易寝具を整備した。夜間も滞在可能な体制を構築することで、支援活動に参加しやすい環境を整えた。

《宿泊受け入れ実績:延べ2,272名》

(3) 石川県被災高齢者等把握事業

七尾市では、岡山NPOセンターが石川県から再委託を受け、「石川県被災高齢者等把握事業」を実施した。

sien sien westは石崎地区・和倉地区・西湊地区を担当し、2024年4月末から5月にかけて、75歳以上の一人暮らし高齢者を対象に各戸を訪問しました。各戸訪問では、安否確認や生活状況の聞き取り、支援ニーズの把握などを行った。

(4) 七尾・ISSAKI こども縁日

「七尾・ISSAKI こども縁日」は、一般社団法人sien sien westと国土舘大学の共同主催により、地域の子どもたちが夏休みに安心して楽しめる居場所を提供し、地域のつながりを育むことを目的に実施したイベントである。

コロナ禍や震災による影響で、十分な遊びや交流の機会を持てなかった子どもたちにとって、思い出となる夏のひとときを提供することを目指した。

(5) 民間災害ボランティアセンターおらっちゃ七尾 開設

2024年10月11日、公設の七尾市災害ボランティアセンターの終了を機に開所。開所にあたっては行政と連携し、七尾市内で活動する11の支援団体と合意書を締結。以降、七尾市全域を対象に、作業系・ソフト系を含む多様な支援を通じて、被災者の生活再建に寄り添う活動を展開。

(6) 七尾市と災害応援協定を締結

災害時の迅速かつ円滑なボランティアへの支援体制を構築するため、七尾市と災害復旧のための協定書を締結した。復旧から復興へ向けた活動をより効果的に推進するための重要な枠組みとして位置づけられている。

内 容「災害復旧のための災害ボランティア活動の連携支援に関する協定書」

締 結 日 2024年12月25日(水)

(7)一般社団法人化

令和6年12月26日、当団体は一般社団法人sien sien westとして法人化。これにより、活動の継続性と信頼性を高め、官民連携や資金調達を含む体制強化。

(8)七尾市と業務委託を提携

令和6年度ボランティア活動の調整の事務等に関する委託事業を提携した。

契約期間 2025年1月6日から2025年3月31日まで

業務内容 ボランティアセンターの運営に関する事項

(9)災害廃棄物仮置場(旭町倉庫)の設置

2024年7月末時点で、七尾市の災害ごみ仮置き場が閉鎖。以降は七尾市の「ななかりサイクルセンター」へ直接搬入を行ってきたが、同センターは土曜午後および日曜が休業であることに加え、週末はボランティア参加者が多く、搬出場所が拠点内のテントのみという状況が続いていた。そのため、2025年3月に旭町の倉庫を借り、ボランティア専用の一時的な災害ごみ仮置き場を設置した。なお、2025年3月の1ヶ月間のみ、七尾市環境課と委託契約を締結し、当該倉庫の使用料として15万円を受領。

場 所 石川県七尾市旭町い-30-1及びい-30-4 土地及び建物

賃 貸 人 株式会社ピットイン

賃貸借期間 2025年3月1日から2027年2月28日まで

(10)石川県地域コミュニティ再建事業

「おしゃべりコーヒー」は、コーヒーを介したコミュニケーションを通じて、地域の方々が気軽に交流できる場を提供する、テンギョー・クラ氏による取り組み。これまでに石崎、矢田郷、能登島、祖浜など、地域のさまざまな場所で開催された。

今回は、sien sien westが石川県コミュニティ再建事業(石川県との業務委託契約)を活用し、「おしゃべりコーヒー芸術祭」と題して、コーヒーに加え、コンサートや似顔絵などを組み合わせたイベントを全7回開催。

公費解体が進む中で、多くの方々がこれまでの生活や思い出を手放さざるを得ない状況にある中、少しでも新しい思い出や人とのつながりが生まれるよう、本事業を展開。

《開催内容》

・おしゃべりコーヒー ×音楽のひととき

期 日 2024年12月14日(土)※一般社団法人発足前

会 場 旧石崎保育園

活動協力 寺尾 紗穂氏(シンガーソングライター)

テンギョー・クラ氏(アーティスト)

参加人数 30名

・おしゃべりコーヒー ×アートの息吹

期 日 2025年1月11日(土)

会 場 旧石崎保育園

参加人数 25名

期 日 2025年1月12日(日)

会 場 本府中仮設住宅

参加人数 20名

活動協力 ヴィヴィアン佐藤氏(ドラッグクイーン、アーティスト、映画批評家)

浅見 俊哉氏(美術家、写真作家、ワークショップデザイナー)

テンギョー・クラ氏(アーティスト)

・おしゃべりコーヒー ×リズムの舞台

期 日 2025年2月23日(日)

会 場 旧石崎保育園

活動協力 ラショウ氏(コンピュータゲーム開発者、身体パフォーマンスアーティスト)

テンギョー・クラ氏(アーティスト)

参加人数 3名

・おしゃべりコーヒー ×陶芸の時間

期 日 2025年2月24日(月)

会 場 旧石崎保育園

活動協力 小孫 哲太郎氏(陶芸家)

テンギョー・クラ氏(アーティスト)

参加人数 17名

・おしゃべりコーヒー ×けん玉の遊びとマジックのひととき

期 日 2025年3月9日(日)

会 場 旧石崎保育園

活動協力 灰谷 歩氏(アメリカ拠点のプロけん玉チームSOLのメンバー) 寿竜氏(アメリカ拠点のプロ

けん玉チームSOLのメンバー) 大河原 脩平氏(舞踏家、手品師、大道芸パフォーマー)

テンギョー・クラ氏(アーティスト)参加人数 15名

・おしゃべりコーヒー ×きょうのたいそう

期 日 2025年3月26日(水)

会 場 旧石崎保育園

活動協力 アオキ裕キ氏(ダンサー、振付家) テンギョー・クラ氏(アーティスト)

(11)収益源としての助成事業

助成団体	事業名	助成金額
赤い羽根中央共同募金会	「第2回ボラサポ・令和6年能登半島地震」 要配慮被災者の災害福祉生活再建支援事業 「第5回ボラサポ・令和6年能登半島地震」 民間災害ボランティアセンターの設置運営事業 被災者の命を守る越冬支援事業	5,540,000円
大阪NPOセンター	能登半島地震応援金 多機能民間ボランティアセンター	1,000,000円
日本財団	令和6年能登半島地震に関わる支援活動 令和6年能登半島地震に関わる地域密着 多機能型拠点の運営	9,200,000円
Yahoo!	2024年度 能登半島地震 復旧・復興支援 助成プログラム[2回目] 民間災害ボランティアセンター設置運営に よる被災者支援	660,000円

【管理部門】

法人の運営を円滑に進めるため総務(経理・労務・人事等)を遂行し組織運営の安定と活動を支えた。

(1) 民間災害ボランティア拠点の管理・運営

場 所 石川県七尾市石崎町ソ部21-1 旧石崎保育園内
賃貸人 石崎地区まちづくり協議会

(2) ウェブサイト ホームページ・SNSの運営

活動を広く認知してもらうため、ホームページやSNSを開設した。

sien sien west Facebookページ

<https://www.facebook.com/share/1CGr34Xi1y/?mibextid=wwXlfr>

sien sien west Instagram

https://www.instagram.com/sien_sien_west

おらっちゃ七尾ホームページ

<https://oratchananao.hp.peraichi.com/>

おらっちゃ七尾Facebook

<https://www.facebook.com/oratchananao/>

2025年度事業計画

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

【基本認識】

1. 被災地の復興支援および被災者の生活再建のための事業
2. 地域の活性化と地域の課題解決を図るための事業

支援をキーワードとして、誰かが誰かを助け合える場やきっかけをつくり、支援を通してこの世界に希望と笑顔を届けることを目的とする。

【重点施策】

能登半島地震支援

2024年1月に発災した能登半島地震で被害にあった、石川県七尾市での活動を 継続する。

(1) 民間災害ボランティアセンターおらっちゃ七尾の運営

七尾市における公的なボランティアセンターに代わる機能を担う。七尾市全域を対象に、作業系・ソフト系を含む多様な支援を通じて、被災者の生活再建に寄り添う活動を展開する。

《支援の内容》

- ・被災者支援事業・要配慮者支援
支援対象 被災者全般
活動日数 週5日
- ・在宅避難者へのローラー型訪問活動
支援対象 在宅避難者
活動規模 市全域では12月までに訪問を完了予定
- ・アウトリーチ型支援の推進
支援対象 七尾市内に住む要配慮者
活動規模 定期的に訪問

《スケジュール》

- ・2025年4月～2026年3月
作業系支援、ソフト系支援実施
- ・2025年4月～12月
在宅避難者へのローラー型訪問活動。訪問記録の整理
- ・2026年1月～3月
対応未了案件への支援。
片付け・住家修繕に関連する新たな要支援ニーズをゼロを目指す。
- ・2026年3月
最終報告整理・評価

《年度末の成果目標》

- ・全戸ローラー訪問の完了(21,000 世帯対象)
- ・震災由来の新規支援ニーズ(片付け・住家修繕に関連する新たな要支援ニーズ)をゼロを目指す。

(2) 支援の調節とケース会議の実施

七尾市福祉課や支え合いセンター、民間支援団体と福祉ケア会議を隔週で開催し、仮設住宅や被災地域の課題を共有し、課題解決に向け協議する。ケース会議を隔週で実施し、支援の具体化を進める。

(3) 七尾市と災害応援協定を締結(継続)

災害時の迅速かつ円滑なボランティアへの支援体制を構築するため、「災害復旧のための災害ボランティア活動の連携支援に関する協定書」に沿って復旧から復興へ向けた活動を継続する。

(4) 七尾市と業務委託を提携(継続)

令和7年度ボランティア活動の調整の事務等に関する委託事業を提携し、ボランティアセンターを引き続き運営する。

契約期間 2025年4月1日から2026年3月31日まで

業務内容 ボランティアセンターの運営に関する事項

(5) 災害廃棄物仮置場(旭町倉庫)の設置(継続)

災害による廃棄物の一時的に保管、分別するための仮置場として契約を継続する。

場 所 石川県七尾市旭町い-30-1及びい-30-4 土地及び建物

賃 貸 人 株式会社ピットイン

賃貸借期間 2025年3月1日から2027年2月28日まで

(6) **GAPPA ROCKS ISHIKAW**出展とアフターボランティア体験会

令和6年能登半島地震で被災した地域の復興支援を目的に、5月10日に金沢市にて開催の音楽イベント**GAPPA ROCKS ISHIKAWA**。震災から1年が経過した今なお復旧途上にある能登を、石川県の中心地で音楽のちからで応援しようという目的の音楽フェス。主催は**GAPPA ROCKS ISHIKAWA**実行委員会でイベントの収益金(経費除く全額)は、能登半島で活動するボランティア団体の支援金として寄付される。

①GAPPA ROCKS ISHIKAWAでの出展

令和7年5月10日、金沢市の石川県産業展示館で開催される「GAPPA ROCKS ISHIKAWA」に出展し、翌日に七尾市で実施するアフターボランティア体験会の参加者・希望者に向けた事前オリエンテーションを実施する。

活動内容や安全管理等をまとめた10分間の動画を会場で上映し、参加者が当日の活動に円滑に参加できるよう準備を促す。

あわせて、七尾の被災状況や支援活動を紹介するパネル展示、募金箱の設置、組子ストラップやコースターなど支援商品の販売も実施する。

②GAPPA ROCKS ISHIKAWA アフターボランティア体験会

七尾市全域を対象に、前日に開催されるGAPPA ROCKS ISHIKAWAに参加した音楽ファン150名と、出演アーティストや関係者50名の計200名が、実際に七尾市内でボランティア活動を行う。

作業系支援や多様なソフト系支援、さらに能登一円で活動している支援団体による技術系支援などに実際に触れていただくことで、災害ボランティアのイメージのハードルを下げるとともに、七尾市の被害状況を現場で知ってもらい、今後の継続的な参加につなげることを目的としている。

本体験会は、ガッパロックスイシカワ実行委員会が主催し、現地での調整や運営は当団体が担当。

<期日>

2025年5月11日(日)9時から15時まで

<対象エリア>

七尾市全域

<会場>

能登香島駐車場特設会場(受付やオリエンテーション等)

ソフト系支援活動の会場

旧石崎保育園、七尾市立石崎小学校体育館、本府中仮設住宅、小島第2仮設住宅

内容 被災者宅での作業系支援、技術支援団体によるブロック塀解体や鳥居の撤去、プランターづくり、写真洗浄、セラピードッグ、お茶会 等

(7)オリエンテーション動画制作

GAPPA ROCKS ISHIKAWA アフターボランティア体験会、前日のイベント会場、その後の活動時に使用するオリエンテーション動画を制作。本動画の企画・主催は当団体が行い、撮影および編集は認定NPO法人チーム・ユニコンが担当。出演者にはトーキョータナカ(MAN WITH A MISSION)氏を迎え、ナレーションはみよんふぁ氏が担当。

(8)支援の調節とケース会議の実施

七尾市福祉課や支え合いセンター、民間支援団体と福祉ケア会議を隔週で開催し、仮設住宅や被災地域の課題を共有し、課題解決に向け協議する。ケース会議を隔週で実施し、支援の具体化を進める。

(9) 七尾市と災害応援協定を締結(継続)

災害時の迅速かつ円滑なボランティアへの支援体制を構築するため、「災害復旧のための災害ボランティア活動の連携支援に関する協定書」に沿って復旧から復興へ向けた活動を継続する。

(10) 七尾市と業務委託を提携(継続)

令和7年度ボランティア活動の調整の事務等に関する委託事業を提携し、ボランティアセンターを引き続き運営する。

契約期間 2025年4月1日から2026年3月31日まで

業務内容 ボランティアセンターの運営に関する事項

(11) 災害廃棄物仮置場(旭町倉庫)の設置(継続)

ボランティア専用の一時的な災害廃棄物仮置場として、旭町倉庫の設置・運営を継続します。仮置場への搬入および、ななかりサイクルセンターへの搬出作業を実施します。これらの運営および搬出には、ボランティアに加え、石川県の復興支援メニュー「能登復興応援隊」を活用しシルバー人材センターからの派遣人員で対応を行う。

場 所 石川県七尾市旭町い-30-1及びい-30-4 土地及び建物

賃 貸 人 株式会社ピットイン

賃貸借期間 2025年3月1日から2027年2月28日まで

(12) 震災復興夢基金事業(公益目的事業)

事業は、震災からの復興に向けて、地域づくり協議会が実施する人材育成や地域イベント等の取り組みに対し、七尾市が補助金を交付する。これにより、地域の互助やつながりの再構築・推進を目的としている。

当団体では、要望があった地域づくり協議会から委託をうけ、防災計画の策定支援、イベントの運営サポート、地域課題への助言やアドバイザーとしての関与など、様々な形で地域支援を行う

《予定事業》

・ベンチづくりワークショップ

期 日 2025年5月11日(日)10時から12時まで

会 場 旧石崎保育園グランド

募集人数 30名

講師団体 特定非営利活動法人災害救援レスキューアシスト(奈良県宇陀市)

主 催 石崎地区まちづくり協議会

協力団体 ガッパロックスイシカワ実行委員会

・プランターづくりワークショップ

期 日 2025年7月5日(土)10時から12時まで

会 場 石崎小学校体育館

参加人数 120名

主 催 石崎地区まちづくり協議会

・防災計画策定骨子案づくり

地 域 田鶴浜地区

内 容 令和9年度に田鶴浜地区防災計画策定に向け、地域防災計画の骨子案を作成する。

・西湊地区アドバイザー 地域防災計画策定におけるアドバイザー業務

地 域 西湊地区

内 容 震災復興と地域活動再構築のため、専門アドバイザーを配置し、運営支援と方向性を示す。AIなどの情報機器を活用し、会議録や企画を効率化する。当団体はアドバイザーとして携わる。

・防災手帳製作

地 域 東湊地区

内 容 東湊地区の7町会それぞれに対応した防災手帳を作成。

手帳には、各町会ごとのハザードマップや避難先、防災情報などを掲載し、住民一人ひとりが「自分ごと」として防災に備えるためのツールとする。

各町会の地形や災害リスクを踏まえ、町会長や防災担当者との意見交換やワークショップを重ねながら、地域に即した実践的な手帳の構成を検討する。

防災手帳は来年度に印刷・配布予定。

・避難所運営マニュアル作成

地 域 和倉地区

内 容 和倉地区の避難所運営マニュアルを作成。

和倉地区防災部会と協議を重ねて課題を整理し、当団体がワークショップや講習の調整を行いながら、地域の実情に即した避難所運営マニュアルを地域の方々とともに作り上げる。

・敬老会

期 日 2025年9月28日(日)10時から12時まで

会 場 石崎小学校体育館

主 催 石崎地区まちづくり協議会

内 容 例年行われている敬老会の出し物において、本年は「復興元年」と位置づけ、特別ゲストを招いて実施。大阪からちんどん屋をお呼びし、地域の方々に元気と笑顔を届ける。その出演に関する調整を、当団体が担当。

※その他、相談があった事項についても随時対応を行う。

(13)防災ブース企画「ローリングストックカフェ」

災害時の食の備えを身近に感じられる啓発型ブース「ローリングストックカフェ」を西湊夏まつり内で実施する。

“非常食は特別なもの”という先入観を変え、「普段から使える備蓄＝ローリングストック」の考え方を、実際に“食べて体験”できる場とすることで、防災意識と行動を楽しく広げることを目的とする。

開催日：令和7年8月9日（西湊夏まつり内）

対象：地域住民・子ども・家族連れ等（全世代）

内容：ローリングストックを活用した食事販売、防災パネル展示、レシピ配布など

(14)七尾市社会福祉協議会地域協議委員

七尾市における地域福祉の推進に向けて、地域住民・福祉団体・ボランティア等の参画のもと、10ヶ年計画となる「第3次七尾市地域福祉活動計画」が策定された。現在、この計画の策定・評価・進行管理を担う会議体が設置されており、当団体の今井が委員として参画。

任期：令和7年4月1日～令和10年3月31日

(15)収益源の多様化と活動の認知度向上のための事業

災害支援活動の継続にあたり、助成金による活動費の一部補填を受けながらも、安定した運営基盤を築くため、クラウドファンディングの実施、寄付商品の企画・販売、講演の受託などによる収益確保にも取り組む。

①助成金事業

助成団体	事業名	助成金額
赤い羽根中央共同募金会	「第7回ボラサポ・令和6年能登半島地震」民間災害ボランティアセンターおらっちゃ七尾による被災者支援事業 「第8回ボラサポ・令和6年能登半島地震」予定七尾市全域ローラー訪問による生活再建支援事業 「第9回ボラサポ・令和6年能登半島地震」予定七尾市全域ローラー訪問による生活再建支援事業	8,000,000円
日本財団	令和6年能登半島地震に関わる支援活動 令和6年能登半島地震に関わる地域密着多機能型拠点の運営2回目	9,960,000円

②クラウドファンディングの活用

本年度夏頃、民間災害ボランティアセンター「おらっちゃ七尾」の運営資金 および支援活動費の確保を目的に、クラウドファンディングをCAMPFIREにて実施予定。

目標金額は300万円程度を想定しており、支援の輪を広げるための広報やリターン企画も併せて展開する。

③寄附返礼品の充実

復興を願って災害支援の寄附を受けた感謝の気持ちとして、返礼品を作成する。
・県内企業「油谷製茶」と連携してオリジナルパッケージの加賀棒ほうじ茶の製品を実施予定。

④講演活動の実施

当団体のこれまでの災害支援や地域づくりの実践をもとに、自治体・社協・教育機関・企業などからの依頼に応じて講演を行っている。講演活動を通じて支援の重要性や地域の現状を広く発信するとともに、活動資金の一部補填にもつなげていく。

【管理部門】

法人の運営を円滑に進めるため総務(経理・労務・人事等)を遂行し組織運営の安定と活動を支える。当法人の活動を広く世間に知らせていく。

(1)民間災害ボランティア拠点の管理・運営

場 所 石川県七尾市石崎町ソ部21-1 旧石崎保育園内
賃貸人 石崎地区まちづくり協議会

(2)ホームページ・SNSの運営とリーフレット等の作成

活動を広く認知してもらうため、引き続きホームページやSNSの運営に努める。また、新たにリーフレットを作成する。

sien sien west Facebookページ

<https://www.facebook.com/share/1CGr34Xi1y/?mibextid=wwXlfr>

sien sien west Instagram

https://www.instagram.com/sien_sien_west

おらっちゃ七尾ホームページ

<https://oratchananao.hp.peraichi.com/>

おらっちゃ七尾Facebook

<https://www.facebook.com/oratchananao/>

(3)管理業務の遂行

今年度販売予定の物品販売の作業、在庫管理を行う。